

各位

会社名 株式会社ヤマダホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長 CEO 山田 昇
(コード番号 9831 東証プライム)
問合せ先 統合経営企画室 室長 長野 毅
(TEL. 0570-078-181)

2024年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月8日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想について

2024年3月期の通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,686,000	百万円 50,500	百万円 55,100	百万円 31,900	円 銭 46.13
今回修正予想（B）	1,592,000	41,400	47,000	24,000	34.70
増減額（B－A）	△94,000	△9,100	△8,100	△7,900	
増減率（％）	△5.6	△18.0	△14.7	△24.8	
（参考）前期連結実績 （2023年3月期）	1,600,586	44,066	50,064	31,824	40.25

● 修正の理由

売上高については、物価高などに起因する家電の買い控えや、暖冬による季節家電の売上不振、巣ごもり需要の反動減等の影響によって、売上高は公表した通期業績予想を下回る見通しとなりました。

利益面については、家電の高付加価値商品の販売伸長や、リフォーム及び家具・インテリアなどの「くらしまるごと」の商品提案による利益率向上のほか、徹底した経費コントロール等を推進してまいりましたが、上記の売上高減少の要因のほか、ヤマダホームズ等における来期の事業成長に向けた先行投資費用が発生したことに加えて、令和6年能登半島地震による特別損失を計上したこと等により、各利益が公表した通期業績予想を下回る見通しとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

● 中期経営改革について

当社は2021年11月に「YAMADA HD 2025 中期経営計画」を策定し、2025年3月期を最終年度とする事業計画を推進して参りました。しかし、その後発生した、日米金融施策等の影響による円安の進行、ウクライナ情勢の長期化に伴う物価高騰、及びコロナ禍の長期化などにより、家電小売業界は厳しい環境にあり、当社の事業展開もその影響を受けておりました。以上を踏まえ、中計最終年度の業績計画の見直しを検討しております。見直し後の2025年3月期の業績予想については、2024年5月7日の決算発表時に合わせて開示いたします。

【業績予想に関する留意事項】

本資料に記載されている業績予想及び記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上

●ご参考

ご参考資料として、本日付けで開示しております「創業50周年記念配当を含む剰余金の配当に関するお知らせ」を次の通り添付いたします。

ご参考資料

2024年4月15日

各位

会社名 株式会社ヤマダホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長 CEO 山田 昇
(コード番号 9831 東証プライム)
問合せ先 統合経営企画室 室長 長野 毅
(TEL. 0570-078-181)

創業50周年記念配当を含む剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2024年4月15日開催の取締役会において、2024年3月31日を基準日とし、創業50周年記念配当を含む剰余金の配当について、下記の通り決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件は2024年6月27日開催予定の当社第47回定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の予想 (2024年2月1日公表)	前年実績 (2023年3月期)
基準日	2024年3月31日	同左	2023年3月31日
1株当たり 配当金	13円00銭 (普通配当12円00銭) (記念配当1円00銭)	未定	12円00銭
配当金の総額	8,999百万円	—	8,499百万円
効力発生日	2024年6月28日	—	2023年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、利益配分に関する基本方針において、将来における持続的な企業価値向上に向け、資金効率の向上を図りつつも、経営基盤強化の安定した成長、業界内におけるシェアの維持・向上のための内部留保も不可欠であると考え、財政状況や当期の業績、当社グループの「くらしまるごと」戦略の推進のための内部留保等を勘案して配当金額を決定しております。

当社は、創業50周年を迎えました。これもひとえに株主様をはじめとする各ステークホルダーの皆様からのご支援の賜物であると心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様への感謝の意を表すとともに、創業50周年を記念して2024年3月期の期末配当において、1株当たり1円の記念配当を実施することといたしました。

また、前述の利益配分に関する基本方針に基づき総合的に勘案した結果、2024年3月期の期末配当について、普通配当を1株当たり12円00銭とすることといたしました。

この結果、2024年3月期の期末配当を1株当たり13円00銭とさせていただくことといたしました。

以上